

もいのにぎわい通信

2017年4月22日 定例活動報告

.....

日時：2017年4月22日（土）9：00～15：30

場所：小山町 観音地

天候：晴 気温 15～18℃ 湿度 44% 風向 東南東 風速 4m

定例会参加者：19人：子供2人、大人17人（土地改良区5人）

■ 活動

.....

9:00 土地改良区集合

千葉市環境保全課 自然保護対策室 國岡様、石渡様作業協力

除草作業

（市津産業(株)よりチェンソー購入）

9:45 受付

10:00 集合

ボランティアのご紹介

作業の打ち合わせ

10:15 植樹祭会場の整備

倒木(枯れ木)の片付……チェンソー、リヤカー、一輪車、スコップ

除草作業……刈払機

山菜採り……バケツ、剪定バサミ

11:15 休憩

11:30 作業再開

てんぷらの用意

12:50 昼食

14:00 作業開始

畑の手入れ

14:30 後片づけ

15:30 解散

.....

■ 活動報告

土地改良区の皆さんの中には田植えの準備でお休み、森もりあそび隊親子も一家族以外は学校行事でお休み、少々寂しい定例会になるところ、アクティボボランティアから初めて参加の藤井さんを入れて3人、あすみが丘国際交流から室谷さんと千葉市環境保全課自然保護対策室の國岡様、石渡様が森の作業のお手伝いに来られました。

既に土地改良区の皆さんと市のお二人は除草作業に取り掛かっていました。昨年に引き続き 2017 年度東京ガス環境おうえん基金の助成を受けることができたので、チェンソーを購入。早速、植樹祭会場となるエリアの倒木を短く伐って片づけてもらいました。また、自然植生として残しておいたアカメガシワ、ヌルデ、イヌザンショウを伐ることにしました。

チェンソーの扱いに慣れた改良区の皆さんと市の國岡様と石渡様のお蔭で会場となるエリアが半日できれいに整備できました。

一方、アクティボボランティアの皆さんと森もりあそび隊の二人は、現地案内を兼ねた山菜採りを開始しました。ワラビ、タラの芽、ハリギリ、ヤマウド、マツの新芽、ツクシ、ヨモギ、クズなど……。山菜取りは、初めての方がほとんどで枯れ草やススキの間に隠れたワラビを探して採るのを楽しんでいました。時折聞こえてくる「ホーホケキョ」とウグイスの鳴く声や植えてから 9 年目にしてようやく咲いたヤマザクラや銀色の小さなコナラの葉っぱに……。春の森を愛でながらの山菜取りでした。

てんぷらには、コゴミ、タケノコ、サツマイモ、新玉ねぎのかき揚げを加えて春の味覚を十分堪能しました。

午後は、奥の堆肥場周辺のクズの蔓切と刈払機による除草作業。去年の枯れたススキとこれから出るススキとで作業負担が増える前に遣っ付けておかななくてはなりません。

今回は、成長の悪いスギの間伐をして草刈りをしやすくしなくては……。

こうして 3 時過ぎまで、森の手入れと畑のソラマメの草取作業をしました。ご参加下さった皆様、除草作業に倒木の片づけ作業などご協力ありがとうございました。

P S : イチゴ畑にイチゴの白い花がたくさん咲いています。先月、植えたジャガイモの芽が出しました。収穫できるといいですね。

(記録 星野静枝)

お知らせホームページもご覧下さい→ <http://www.g-cycle.org/>

次回の定例会は、5月27日(土) 予定です。グリーンウエイブ植樹祭を行います。



集合写真



市の人々の応援を得て除草作業



市の人の応援を得て間伐材の整理



間伐材の焼却



みんなで山菜採り



トゲトゲのタラの芽



ワラビ見つけました！



山菜採りに夢中



グリーンウェイブ植樹祭会場の設定



チェーンソーを使って伐採



採った山菜をてんぷらに！



山ほど揚げた写真がなく残念！



2008年3月に植えたヤマザクラが初めて咲きました。 ジャガイモの芽



イチゴの白い花も咲いて